

皆生温泉のこれからを伝えるメディア「カイケプレス」

KAIKE PRESS

2025 30 March



特集 ニューオープンが続々!!

皆生で春のまじり歩つき

皆生は、一昨年から今年にかけて、お出かけしたくなる新店が続々とオープン。春の陽気に誘われて、皆生のまちを散策すれば新旧文化の入り交じる皆生の魅力を体感できるはず。誰よりも早くチェックして、お気に入りを見つけよう!!

EVENT

A 桜園

3月下旬より1ヶ月程度、桜の開花に合わせて無料開放される、皆生温泉のお花見スポット。ソメイヨシノをはじめ、イズヨシノ、ヤマザクラなど約100本の桜がお出迎え。例年通り、飲食の持ち込みOK! 『おーゆ・ランド/おーゆ・ホテル』内にある『レストラン ポーノ・ポーノ』でお弁当をテイクアウトしてお花見を楽しもう(800円～、要予約)。車で来園する場合は、駐車場予約アプリ「akippa」の利用がおすすめ。開園時期・利用規約等『おーゆ・ランド/おーゆ・ホテル』HPで確認してから出かけよう!



春だけのお楽しみ 『桜園』限定開放

8:00～日没(18:00頃) 0859-31-3333(おーゆ・ホテル) @26ouland

NEWS

B メルカド皆生

アメリカンキャンピングトレーラーと海上コンテナが目印の『メルカド皆生』。2023年、おでん屋『ODEN THE GIANT』を皮切りに、昨年米子市福市から移転オープン美容室『ORANGE HOUSE』と、芸人・山田チャーはんが「美味しい楽しい」を提供してくれる『ラフラブ シーサイドカフェ』、今年1月には『NEKO CAFE Kuro』が運営するお弁当屋『KURO 2nd』と駅前『cafe off.』の2号店、そして今春『大判焼き 秋月』がオープン。話題が尽きないNEWスポットだ。お花見やピクニックがてら気軽に立ち寄りみては。各店舗の詳細はインスタグラムをチェックしよう!

@mercado.kaike @oden.the.giant @orange.house224 @laugh_laugh_seasidecafe @kuro_2nd @trailer_cafe_off @shugetsu2025



いつ訪れても飽きのこない 新店続々オープンの複合エリア

KAIKE MACHIARUKI MAP



a Sweets

伝統工芸体験型施設 結 musubi 賢沢イチゴパフェ

新鮮なイチゴはほぼ1パック分をふんだんに使用した、見た目にも美しいパフェ(1800円)。大福と濃厚クリームがイチゴと相まって和洋が織り成す豊かな味わいが楽しめる。好みて違い練乳、チョコ・キャラメル・苺・桃のソースやシナモンがトッピングできる(各150円)。

☎ 0859-21-3131 水・木曜 ☑ @yuu.musubi

🕒 月火11:30~22:00、金11:30~22:00、土10:00~22:00、日10:00~18:00、祝前日11:30~22:00

📍 KAIKEテラス会計1000円以上でタイムズ2時間サービス券送呈

CHECK!
SDGsテーマ、皆生温泉街の新たなシンボルが誕生不要なクリアファイルで手作りした風車400個と2千個のLEDを取り付けたドーム型オブジェで毎日夕方5時~10時まで点灯される。【結 musubi】では、可浜樹機織りや法華寺焼きの陶器体験、田州和紙を使用したヒノキのうわわ・黒竹ランプシェードのワークショップを開催(事前予約が確実)。

b Sweets

NiCO sweets レモンケーキ

素材にこだわる「ニコスイーツ」の春の自信作「レモンケーキ」(250円)。大皿で育まれた特大レモンを果汁から皮まで惜しみなく使い焼き上げた、しっかりとしたレモン生地に、レモン果汁たっぷりのアイシングでコーティング、よく冷やしてから食べると、しっとりとした生地と、シャリとしたアイシングの食感の組み合わせが楽しい。

CHECK! 皆生を拠点にご当地スイーツを開発中。乞うご期待!

☎ 0859-37-3722 🕒 11:30~19:00

📍 水曜(祝日の場合営業) 📍 有 ☑ @nicosweets2017

c 牡蠣小屋 牡蠣乃家

岡山寄島・日生、宮城、北陸の旬の牡蠣が堪能できる、がんがん焼き専門店。殻付き牡蠣が1キロ単位で提供され、蒸し茹で自分で蒸してそのまま頂くスタイル。牡蠣そのものの旨味が引き出され、野趣溢れる味わい。ご飯などのフード類持ち込み可能なので、牡蠣が苦手な方も、どんな方でも気兼ねなく来店できる。平日数量限定、牡蠣フライカレーランチも要チェック!

☎ 0859-57-9464(受付11:00-19:00)

🕒 11:00-21:00(最終入店19:30)

📍 火曜(仕入状況により不定休) 📍 有

☑ @kakinoya_yonago



海を眺めたり、ピクニックしたり自由に遊べる『皆生グランドホテル天水』のベンチ

皆生グランドホテル 天水



d 山陰初登場! 個数限定 クラフトドーナツ専門店



2024年12月オープン!

BLANKET DONUTS 米子店

テキサス州の田舎まちにあるドーナツ店がモチーフの「Blanketドーナツ」が昨年12月、ここ皆生にオープン! 弾力のあるもちり食感の生地に多彩なグレースで選ぶ楽しみがうれしい。定番10種と季節限定のリングドーナツのほか、クリーム系のドーナツも豊富。ギフトBOXがあるので土産にもおすすめ。

☎ 0859-57-9464(牡蠣乃家)

🕒 11:00-18:00(売切次第終了)

📍 月~水曜(祝日の場合営業)

📍 有 ☑ @blanket_donuts

e どこでも気軽に過ごす時間 レンタルチェア

どこでも快適に自分時間を過ごせるレンタルチェアサービス「チェアリング」。ヘリノックスの折りたたみチェアで、軽量でコンパクト。自転車カゴに乗せての持ち運びも可能。1台500円、レンタルサイクル利用者は300円。

☎ 0859-35-0175

🕒 8:30-18:00

📍 (米子市観光センター)

f 新たなコミュニティの拠点 “みんなの図書館” 開館!

カイケノマド 2025年3月オープン!

『観光センター』の一角にオープンした民設図書館。木の温もり溢れる館内では、本を閲覧・貸出だけでなく、ちょっとした休憩やワークスペースとして利用可能。本を借りる場合は初回のみカード作成300円。1箱本棚オーナーは継続して募集中! 残り数棚なので問い合わせはお早めに! 開館日は不定期なので「カイケラボ」のサイトやインスタで開館カレンダーを確認してから出かけよう。

☎ 050-3442-4309(カイケラボ) 🕒 日によって異なる

📍 不定休 📍 (米子市観光センター) 駐車場利用 ☑ @kaike.lab



皆生温泉の自家製塩を使用した カリッと新食感の四角い塩バターどら焼き

どら焼き専門店 湯ノ塩 2025年3月オープン!

塩から手作りする、どら焼き専門店。「塩カリどら」(250円)は、出来立てのどら焼きの皮を、皆生温泉「塩の湯」を長時間じっくり火入れして作る自家製塩と鳥取県産バターを染み込ませながら、カリッと焼き上げた新食感スイーツ。皆生温泉の海を眺めながら塩のとれた海に思いを馳せて、ご当地どら焼きを味わってみては。

☎ 080-6295-3143

🕒 10:00-17:00(売切次第終了)

📍 水・木曜(祝日の場合営業) 📍 有

☑ @yunushio_0222



自由にゆっくりと過ごせる『皆生シーサイドホテル海四季』のウッドデッキ

皆生シーサイドホテル 海四季

電動アシスト対応自転車も! 大人も子どもも快適まち巡り

レンタサイクル

『観光センター』内にある「コグステーション皆生」のレンタサイクルは、多彩な車種が勢揃い! 街乗りに適したミニベロ、遠出やオフロードにも対応した本格的なクロスバイク、電動アシスト対応の子ども用バイクなど取り扱う。1日1000円〜、荷物の預かりサービスもうれしい。(300円)。

☎ 0859-35-0175(米子市観光センター)

🕒 8:30-18:00

海に降る雪 上代

皆生温泉オリジナルの純米大吟醸。栓を開けた瞬間に、にごり部分が舞い上がり、ゆっくりと舞い降りてくる様が“冬の皆生温泉の海に降る雪”のように見えることから名付けられた。ゆくと幻想的なお酒。誕生から17年目を迎えた今年は、“やや辛口”なすっきりとした仕上がり。皆生温泉の各旅館、[米子市観光センター]「千代むすび酒造」の直売店舗で購入できる。

☎ 0859-42-3191(千代むすび酒造)



d Sweets

fado mixberryサンド

創作料理と雑貨グリーンの店「fado」の春限定メニュー(700円)。国産小麦をはじめ素材にこだわる「yumia-to」のシフォンケーキに、ミックスベリーとマスカルポーネクリームをサンド。キャラメルソースも相まって、酸味と甘みのバランスが絶妙なひと皿。

☎ 070-1873-8350

🕒 月水木11:00-16:00、第1・3火11:00-15:00、金土18:00-22:00頃

📍 日曜、第2・4火曜 📍 有 ☑ @fado.1326

CHECK! ▶▶▶
金土夜営業では、プチおぼんがこの春スタート! あれもこれも少しづつ楽しんでほしい。

2025年3月スタート!

c Sweets

食堂市場-ichiba-

女子会や特別な記念日の日に最適なデザートプレート(400円、要予約)。素材にこだわる「パティスリーカフェルセット」のケーキを「食堂市場」テイストに。4月は、ガトーショコラを自家製イチゴソースで彩る。季節の味わいを楽しんで。

☎ 070-9055-3021

🕒 ランチ:月-土曜11:30-14:00
ディナー:火-木-土曜18:00-21:00

📍 日曜、第1・第3月曜 📍 有

☑ @shokudou.ichiba

@kodomo_shokudouichiba

2024年6月スタート!



皆生温泉神社

昔ながらの神社に稲荷社の赤い鳥居が並ぶ珍しい神社。祀られているオオクニスミノコは、医家・薬(くすし)、そして縁結びの神様。境内にある稲荷社には、五穀豊穡・高いの神様が祀られている。基本無人なので、おみくじと、御守り「守り」は「米子市観光センター」でのみ販売。

hint 今春オープン!

山陰で活動する珈琲屋「宇宙の片断で常に朝」と「好珈琲」が手がける店。琴浦にある「jifukel(ジフケル)」の2号店だ。珈琲のテイアウト、豆の販売はもちろん、自家製プリンやティラミスなどカフェメニューも充実。店内で焙煎するので、珈琲の香りに包まれながらドリンクやスイーツを楽しめる。土日限定でモーニングもスタート予定(8:00~10:30)。

🕒 12:00-19:00

📍 火・水曜(祝日の場合営業)

☑ @hint.coffeeek



水研が自家焙煎が愉しめる
新焙煎所兼「ローマ」
「スイート」
再生健康長寿の神様
五穀豊穡の神様



2024年4月オープン!

cadence

スポーツバイク専門店「ケイデンス」のカフェ部門に定食メニューが新登場! 栄養士の資格を持つオーナーによって考えられた献立は、季節によって食材やソースが工夫される。唐揚げ・ハンバーグ・エビフライ・トンテキ・トンカツなどのメニューが2週替わりで入れ替わり、常時2種類から選べるので、何度訪れても新しい味に出会える。

☎ 0859-57-9337

🕒 11:30-17:00(ランチOS13:30)

📍 水・日曜 📍 有

☑ @bicyclecafecadence

放課後コミュニティの拠点 昔ながらの駄菓子屋さん

野口商店

昭和から平成、そして令和、いつの時代も子どもたちを魅了し続けてくれる駄菓子屋さん「野口商店」。現在は二代目が古き良き日本の文化を継承し、その看板を守り続けている。平日は学校帰りの学生で賑わい、週末は地元の人々から観光客まで幅広い年齢層が訪れる穴場スポットだ。

☎ 0859-33-8699 🕒 13:00~17:00

📍 不定休



皆生温泉「海岸遊歩道」が より魅力的に生まれ変わります！

序章
2017年、若手旅館経営者が中心の「皆生温泉まちづくり会議」設立から始まり、2019年「皆生温泉まちづくりビジョン」を策定。このまちづくりビジョンに基づき、より具体的な事業の推進を目指し、2021年に温泉関係者だけでなく、地元金融機関、建築デザイナー、観光振興団体、米子市で構成する「皆生温泉エリア経営実行委員会」が設立されました。これまで、月に一度の定例会議や地元住民も参加するワークショップ、歩道幅を広げる社会実験や旅館の外観改修など目に見える動きを作ってきたところです。



妄想模型から始まったストーリー 2カ年計画で動き出す壮大な実行計画

かいけエリアデザインとは
「皆生温泉エリア経営実行委員会」が策定し、観光分野だけでなく民間事業者や関係団体、そして地元民と連携をとりながら取り組むプロジェクト。エリアデザインは、そんな今まさに動きつつある「現在進行形」の皆生の取り組みを記録し、これからの道標を見つけていこうとするものです。「皆生温泉エリア経営実行委員会」主催のワークショップを通じて、2021年度に完成した「妄想模型」の一部がこの度、本格的に具現化します!!

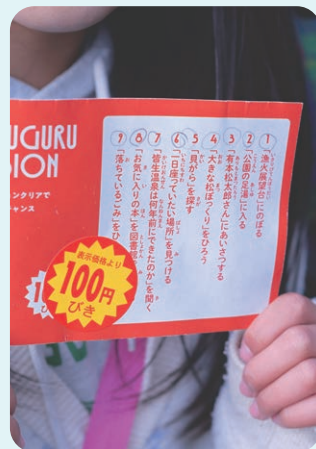
大規模構想、いよいよ始動
事業計画は2025年度から2026年度の2カ年に渡る「海岸遊歩道」の大規模リニューアルです。区間は、「湯喜望 白扇」から「海浜公園」北側遊歩道付近、約560メートル。皆生温泉に「あたらしい」「できたらいい」「私」がやりたいモノやコトを詰め込んだ「妄想模型」のイメージを大切にしながら、現在設計中。皆生温泉の「海岸遊歩道」は、海に面したまちの大切な空間。「かいけエリアデザイン」の一環で、2021年より官民の境界を超えた居場所づくりとして整備していった、皆生グランドホテル天水のベンチ、皆生シーサイドホテル海の四季のウッドデッキ、湯喜望 白扇のウッドデッキなどと相まって、より一層「海岸遊歩道」が居心地の良い「みんなの場所」を目指します。

みんなでつくる「皆生の未来」
「皆生温泉エリア経営実行委員会」は、アイデア会議「ちやくちやくかいけ」など、誰でも自由に参加できるコミュニティの場を設けています。訪れた人、関わる人全その人々のウェルビーイングな未来と一緒に目指してみませんか。



みんなでつくる皆生のうごき 「ぐるぐるかいけ」報告レポ

「海に開く」「まちに開く」を合言葉に、ぐるぐると歩いて楽しめる「少し未来の皆生温泉の日常」をやってみる『ぐるぐるかいけ』を今年も3月8日に開催しました。会場は、四条通りの松林。当日はまだ少し風が冷たかったのですが、太陽が出ると春の陽気を感じる暖かさ。第10回を迎える今回は、県内外から18の屋台が集まりました。東京や静岡、京都、山口からのゲストによるまちづくりのトークセッションも同時開催され、遊びと学びのある一日に。会場を飛び出してエリアをぐるぐるするミッションも大好評でした。また次回をお楽しみに!



皆生温泉
お宿の名物

皆生 菊乃家の
しあわせ願い星 各1300円

楽しみ方は自由自在!
“星取県”にちなんだ和菓子

「菊乃家」女将のお墨付き「しあわせ願い星」。星の形を模したモナカ皮に餡子を自分で後入れするので、パリパリッと軽い食感が最後まで続く。味は、粒あんと抹茶あんの2種類。餡の量を調整したり、一緒にアイスを挟んだり、餡が余ったらトーストやお汁粉に使ったり、楽しみ方は様々。



☎ 0859-22-6560 📍 売店 7:00~21:00

芙蓉別館の

大山ソフトサンドクッキー 6個入870円~

まるでソフトクリーム!?
ザクッふわ新食感

寿製菓提携の売店のおすすめ「大山ソフトサンドクッキー」は、鳥取県産牛乳を使ったクッキー生地、ソフトクリーム風味のエアチョコを挟んだ食べ応えのあるスイーツ。エアチョコには、コーンフレークが練り込まれ、ザクッとした食感がアクセントになっている。『三井別館』売店でも販売中。



☎ 0859-34-0009 📍 売店 7:00~10:00、17:00~21:00 (変動あり)

※休館日を
チェックしてから
出かけよう!